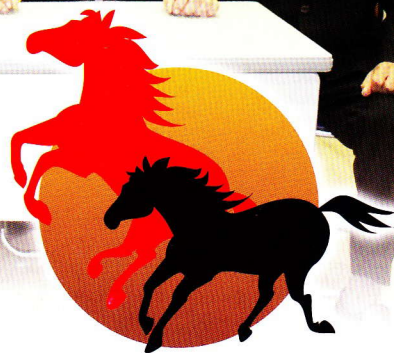


会派結成記念・新年号



～10人の知恵と
力を集めて
大所高所から
市政に反映～



由利本荘市議会議員

会派報

高志会

第1号

発行日 平成26年1月25日
発行責任者 伊藤 順男
〒015-8501 由利本荘市尾崎17
由利本荘市役所4階議会事務局
TEL.0184-24-6385・FAX27-1793

御挨拶

高志会 会長 伊藤 順男
いとうよりお

平成25年10月新市として三回目の議会議員選挙が行われ、26人の議員が誕生しました。

私たち10名の議員は、これからの4年間で二
元代表性の意義である「チェック&バランス」。
いわゆる、住民が市長と議会議員の両者を直接
選挙で選び、それぞれが市政運営の一翼を担い
ながら、市長が提案する事業計画や予算、条例
などを市民の立場で決定する議事機関としての
役割。また、市長側の執行機関が適切な事務執
行をしているか市民目線でチェックする監視機
関としての役割。更には、議会が市民の意見を
聴き独自に政策を立案形成する役割も含めてで
あります。

こうした役割を果たす上で面積約1千209
平方km、全国で17番目に広い市において各地域
が持つているニーズや意思を市民目線で把握し
市政に反映するには、市全域から選出された議
員集団としての強みを生かすこと、すなわち、
「10人の知恵と力を集める」ことにより「地域
情報を掌中に収め、大所高所から市政に反映」
を活動の基本に会派「高志会」を結成したもの
であります。

市民皆様には今後ともご支援とご教示お願い
致します。

高志会メンバー紹介

■印：会派役員 ○印：市議会委員会・アイウエオ順

■ 会長

● 総務常任委員会
● 議会運営委員会

伊藤 順男



合併を検証
目的は「素晴らしいまちづくり」

平成の合併は「少子高齢化」が進展する中、政治経済ともに閉塞的環境下において「地域の将来のために行ったものであり、その効果が現れるまでには一定の期間が必要」との認識のもと、これまでの施策を検証「良いものはさらに伸ばし、過ぎたるものは修正」「不備もしくは不足なものについては強化」こうした修正や強化にあたっては市民との共働を前提に「自助・共助・公助」を基本に施策を展開していくことが合併の目的にかなうものと考え、推進して参ります。

■ 副会長

● 産業経済常任委員会

佐藤 賢一



あなたの声を聞きます。市政に届けます。

元気あふれるまちづくり

1. 活力を生み出します。

- ◎ 農業の振興
- ◎ 雇用の拡大

2. 魅力を引き出そう。

- ◎ 観光振興
- ◎ 伝統文化の継承

3. やさしさを広げたい。

- ◎ 教育・福祉の充実
- ◎ スポーツの振興

■ 副会長

● 建設常任委員会
● 国療跡地利活用特別委員会

高橋 信雄



ぶれない姿勢 確かな主張

〓 知行合一 〓

知ることと行うこと、知識と行為を同時「源」とし、良知を行動に移すことを信条としています

● 特色と活力を生かした地域づくり、人づくり

● 定住へつながる施策の実現と雇用の確保・創出

● 確かな交流人口の増加と観光振興

● 売れるコメ作り、農村を守り農業の自立

■ 幹事長

● 教育民生常任委員会
● 議会運営委員会
● 国療跡地利活用特別委員会委員長

渡部 聖一



絆を大切に 夢ある未来へ

社会経済情勢は回復基調にあると言われるものの、地方にはその実感が感じられません。今はじっくり基盤を整え、どんな情勢にも負けない地域社会を創り上げることが大事なのではないでしょうか。

私はこれまで、人と人、地域との絆を大切にしながら、若者が未来に希望を抱き、地域が活力を取り戻して、市民みんなが元気いっぱい安心して暮らせるまちの実現のために取り組んできました。これからもふるさとが未来に向けて大きく前進する、そんなまちの実現のため全力で働いて参ります。

■ 会計

● 産業経済常任委員会
● 議会報編集特別委員会委員長

湊 貴信



未来への航路を拓く 希望、勇気、行動力
皆様の声をたくさん聞いて その熱い思いを市政へ

広大な面積を持つ本市は中心部と周辺部、また地域間で抱えている課題が大きく違うことや、基幹産業は農業であるものの、電気デバイス関連産業にも大きく依存しており、その景気の動向が市民生活の予想もしていなかったところへも大きく影響を与えていること、そして、少子化高齢化がものすごいスピードで進んでいることに加え、空き家が日に日に増えております。加えてシャッター通りと称される商店街や中小企業の景気の悪化も深刻な問題です。それらの課題の現状を把握し課題解決の糸口を見つけ立案や情報共有を図ってまいります。

■ 監事

●建設常任委員会

つちだ よしちろう

土田与七郎



愛する郷土のため
即戦力となって
働きます。

◆めざすもの◆

- 市民に開かれた、わかりやすい議会を目指します。
- 共に支え合う共助社会と総合的な福祉社会の実現に向けて努力します。
- 地域産業は「地域の元気力」農業をはじめ商工業の振興に努めます。
- 学校、生涯教育環境の早期整備と伝統文化事業の推進を図ります。
- 由利本荘市の誇り「鳥海山」の魅力発掘と観光ルートの確立に努めます。

●教育民生常任委員会

かじわらりょうへい

梶原良平



私の指針

- 市民と共に歩む行政活動を。
- 行政改革と効率的な財政運営を。
- 地域の実状を充分考慮した医療体制と介護体制を。
- 老後を安心して過ごせるまちづくり、地域共存を。

健康寿命の推進は生活習慣病の予防から。
元気で長生き 医療費軽減

●教育民生常任委員会委員長

たかはしかずこ

高橋和子



いのちを守り
いのちを
はぐぐみつなぐ

「地域社会の
持続、継続、発展」

老若男女、どんな方ともおつきあいをし、先輩から学び友だちと交流し、若い人たちの話を聞いて、今やらなければならぬ事を見定め、具体的にねばり強く実現していきます。
これが私（かずこ）のスタンスです。

●建設常任委員会委員長
●国療跡地活用特別委員会

ながぬまひさとし

長沼久利



そこに暮らす人・文化・生活を守りたい

私は以前から「周辺地域への定住」や、合併後の広範囲に及ぶ「地域の均衡ある発展」などを考えてきました。

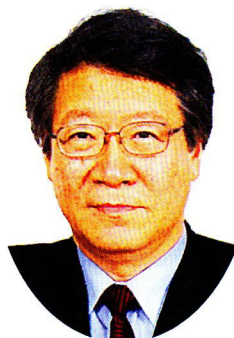
そのために「山・海・川」が点在する各地域の魅力発信が必要であり、行政力と地域力を最大限に発揮する事から始まります。そこから組織の育成、コミュニティの充実が図られるのではないのでしょうか。そのための条件は、地域を知ることであり、そこから生まれる地域の良さを見つけることでもあります。

そこに暮らす生活を守るために議員に何が必要か。それは市政に対する「批判と監視」のバランスかと思えます。

●総務常任委員会
●議会運営委員会委員長

むらかみとおる

村上亨



更なる「定住自立圏構想」を推進します。

地域再生

Ⅱ人口減少、少子高齢化社会と真剣に向き合って参りますⅡ

地域担当職員制度の導入、NPO法人等による高齢者への通院、買い物、除雪対応、地元定住・移住策、災害対応、空き家対策、諸産業振興などに取り組みます。

市議会会派「高志会」結成理念

私たち 10 人は、これからの 4 年間に二元代表制の意義である「チェック&バランス」を基本理念に活動することを誓い、市議会会派「高志会」を立ち上げました。

命名は、少子高齢化の進展に伴う地域社会の現状を踏まえたとき、自治の主人公である「市民と協働」を第一義に、農工商連携発展（中心部、周辺部）を是とした政策集団を目指すことにより、更なる住民福祉向上に努めるものです。



会派活動方針

政治は可能性の束

(大儀を繰り返し訴えていけば局面は変わるの意)

- 一、チェック&バランスを基本に新市まちづくりの発展に取り組む政策集団
- 一、市民との「協働」を第一義に農工商連携発展を是とした政策集団
- 一、少子高齢化に対応した施策を市政に反映する政策集団
- 一、市民の要望を「新しい公共」の概念のもと市政に反映させる政策集団



第29回 国民文化祭・あきた2014プレイベント

～主催事業・独自事業のひとつコマ～

発見×創造
もうひとつの秋田
文化を旅する
国民文化祭・あきた2014
平成26年10月4日(土)～11月3日(月)



●獅子舞フェスティバル(平成25年12月1日・カダール)
地元の特色ある民俗芸能を上演



●フットパス(平成25年度9月以降・市内各所)
※市独自のプレイベント。本市の名所や文化財などを徒歩で巡り、案内人などによる説明を聞いて、その歴史や所以を知る。



●科学フェスティバル
(平成25年11月2日・由利本荘市総合体育館)

中・高・大学生による実験展や、ものづくりブースで実際に見て触れて科学の不思議さを体験。エコフェスティバルも行いました。



●高橋宏幸賞 感想画・全国コンクール
(展示:平成25年12月11日～18日
授与式:11月9日 カダール)
子供たちが本を読んで感じたままのイメージを表した感想文や感想画を展示。全国から作品を募集しました。

市民皆様の声をお寄せください。

- ▶ お手紙・ハガキで…
〒015-8501 由利本荘市尾崎17
由利本荘市役所 4階 議会事務局
- ▶ FAX で… 0184-27-1793
※お電話では受付けておりませんのでご了承下さい。



国文祭関係の写真提供: 問い合わせ
由利本荘市 企画調整課 国民文化祭実行委員会事務局
TEL0184-24-6299・FAX0184-23-1322